画像認識AIを使ってみよう【Vision AI】

演習資料

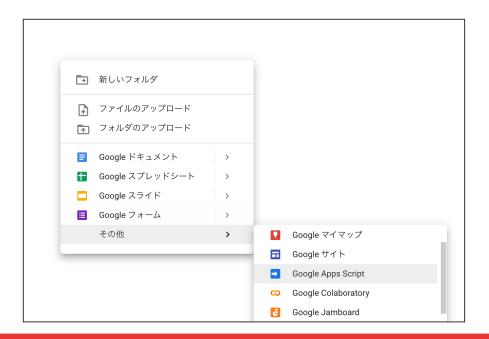
Hack U Project





Google App Scriptを新規作成

Google ドライブ にアクセスし、Google App Scriptを新規作成



コードを記述する

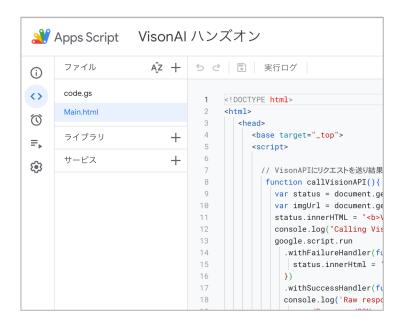
GitHubのコードをコピーしファイルを作成する

code.gs

+からスクリプトを選択

Main.html

+からHTMLを選択



デプロイをテストする

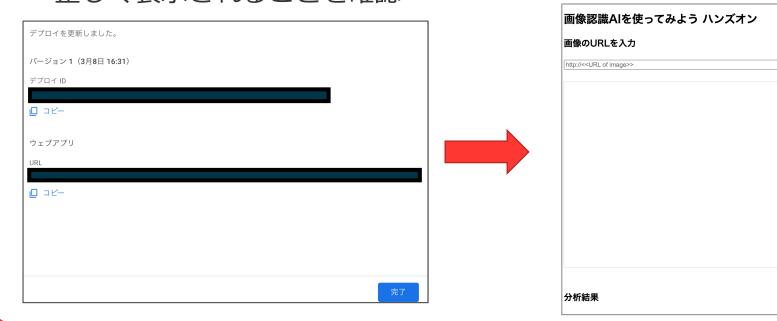
- 1. 「新しいデプロイ」でデプロイを行う
- 2. デプロイの設定で以下のように設定する
 - 種類の選択: ウェブアプリ
 - 次のユーザとして実行
 - 自分
 - アクセスできるユーザ
 - 自分のみ





WEB UIを確認する

デプロイが完了するとURLが表示されるのでアクセスしWEB UIが正しく表示されることを確認



Call Vision API



GCPプロジェクトの作成

- GCPのコンソール画面 にアクセス
- 「プロジェクトの選択」-> 「新しいプロジェクト」で作成



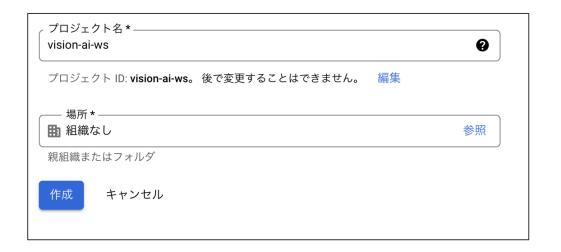




GCPプロジェクトの作成

プロジェクト名,組織を入力する

• 今回は以下のように設定します



請求先アカウントの紐付け

プロジェクトに請求先アカウントを紐づけます

- 「お支払い」を左のメニューから選択
- 「請求先アカウントをリンク」を選択して紐づけを行う





Cloud Vision APIを有効にする

- メニューの「APIとサービス」を選択
- 「APIとサービスの有効化」をクリック

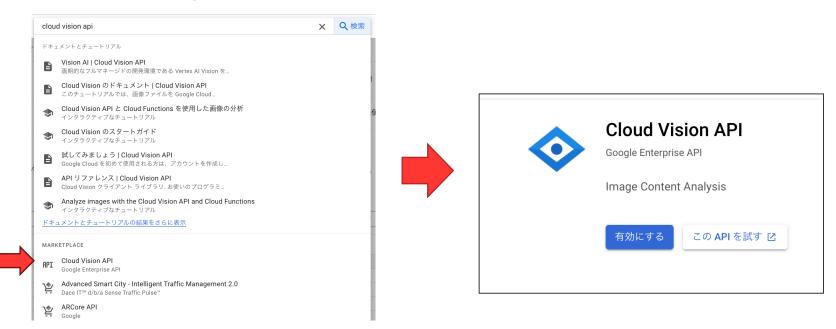






Cloud Vision APIを有効にする

cloud vision apiを検索し有効にする。





API Keyを取得する

- 「APIとサービス」の「認証情報」を選択
- 「認証情報を作成」を選択
- 「APIキー」を選択



API Keyを取得する

• APIキーが表示されるので、コピーしてPCのメモ帳などに保存する



3. GASとGCPを連携する



3. GASとGCPを連携する

API Keyを記述する

- 「1.GASとGCPを連携する」で作成した code.gs に「2. GASと GCPを連携する」で取得したAPI Keyを記述します
- code.gsの一行目のAPIKeyの値を取得したAPIkeyに書き換えて ください

3. GASとGCPを連携する

デプロイする

- 「新しいデプロイ」でデプロイを行う
- 完了後URLが表示されるのでアクセスする

4. 実際に使ってみよう



4. 実際に使ってみよう

Sample画像を利用する

以下のURLを入力して実際に実行できるか確認しましょう

https://raw.githubusercontent.com/hackujp/vison-ai/main/image/DSCF3536.JPG



4. 実際に使ってみよう

サンプル画像について

GitHubにサンプル画像を用意しています!

これらを使ってどんな結果になるか試してみましょう!

以下のURLが画像のリンクになります

<u>https://raw.githubusercontent.com/hackujp/vison-ai/main/image/{ファイル名}</u>

例) ファイル名 IMG_1025.JPG ならリンクは以下の通り

https://raw.githubusercontent.com/hackujp/vison-ai/main/image/ IMG 1025.JPG